

第12回東海第二地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和5年3月28日（火） 16:00～17:00

2. 場 所

オンライン会議

3. 出席者

- (1) 国 : 原子力規制庁、資源エネルギー庁、関東経済産業局
- (2) 自治体 : 茨城県、東海村、日立市、ひたちなか市、那珂市、水戸市、常陸太田市、高萩市、笠間市、常陸大宮市、鉾田市、茨城町、大洗町、城里町、大子町
- (3) オブザーバー : 日本原子力発電株式会社
- (4) 庶務 : 内閣府 佐々木地域原子力防災推進官、海野地域支援専門官、竹川上席政策調査員、豊川主査、中島主査付、関谷原子力防災専門官

4. 議 題

- (1) 原子力災害時における避難所の確保について
- (2) その他

5. 概 要

- (1) 原子力災害時における避難所の確保について
 - ・ 茨城県より、資料1を用いて、茨城県避難所検証委員会における検証等を踏まえた避難所確保の方針及び避難所確保にあたっての面積の考え方、並びに収容人数の算定含め、今後はこれまでの平成27年国勢調査人口ベースから令和2年国勢調査人口ベースとすることを説明した。
 - ・ 内閣府より、今後の避難先自治体との協議予定について質問があり、茨城県からは、避難先県に対しては、年度明けにも方針説明を丁寧に図りたいこと、県内の避難先自治体に対しては、同県「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアル作成指針」の改定内容の周知機会を用いながら方針説明を行うことが共有された。
 - ・ 作業部会関係機関は、茨城県からの説明を踏まえ、連携して避難所の確保に取り組んでいくことを確認した。

(2) その他

- ・ 東海村より、資料2を用いて、令和4年度「東海村広域避難訓練」の実施概要・検証概要について報告があった。
- ・ 那珂市より、資料3を用いて、令和4年度「那珂市原子力防災訓練実施報告書」について報告があった。
- ・ 茨城県から、訓練の準備過程における改善点や参加者からの移動に要した時間に関する意見の有無について質問があり、東海村からは、今後の実働機関との訓練に係る調整、那珂市からは、訓練シナリオの検証の必要性が挙げられた。また、移動時間に関しては、那珂市から、アンケート結果として、高齢参加者が自ら避難経路上を長時間運転することへの不安の声が紹介された。
- ・ 内閣府から、東海第二地域として県外避難先自治体と着実に協議を進めていきたいこと及び作業部会を継続的に活用したい旨の発言があった。

以 上